



絆

きずな

令和6年3月
第146号

荒川区立南千住第二中学校
校長 松田 公好

ナンちゃん・ニーくん



1年を振り返って

校長 松田 公好

年度末を迎え、生徒も学校も1年間を振り返る時期となりました。学校の振り返りに際して保護者の皆さまにはお忙しい中、学校関係者評価アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。アンケート結果の詳細については学校ホームページ等でぜひご確認ください。

ここでは毎年注目している項目と全体の傾向や顕著な変化について触れておきたいと思います。(アンケートは生徒、保護者、教職員を対象に実施しましたが、ここでは生徒と保護者の結果について見ていきます。)

まずは毎年最も重視している項目です。

A：よくあてはまる B：ややあてはまる 肯定的回答の合計：A+B

生徒向け質問…先生や友達と楽しい学校生活を過ごしている。

【生徒の回答】 A…64% B…29% 肯定的回答の合計…93%

保護者向け質問…生徒は、明るく素直で生き生きとした楽しい学校生活を過ごしている。

【保護者の回答】 A…33% B…61% 肯定的回答の合計…94%

肯定的な回答の割合はどちらも90%を超えており、多くの生徒が楽しい学校生活を送ることができていることに一安心すると同時に、肯定的な回答ができなかった約7%（内3%はわからないと回答）の生徒に着目し、適切な指導・支援ができるよう、来年度に向けて引き続きしっかり取り組んでいく必要があると感じています。

また、アンケート結果全体の様子を見るため、全25問に対する肯定的回答の割合を生徒・保護者それぞれで昨年度と比較してみました。

生徒について前年度比でプラスとなった項目は13項目、マイナスとなった項目は9項目（変化なしが3項目）、保護者についてはプラスとなった項目は23項目、マイナスとなった項目は2項目となっており、特に保護者の皆さまから昨年度より高い評価をいただきました、評価が下がった項目も最大で-4ポイントと、比較的小さな下がり幅でした。

また、大きくポイントを伸ばした項目は生徒、保護者とも次の2項目でした。

『10. 学校図書館の活用』 生徒：+44ポイント 保護者：+12ポイント

『18. 学校への参加』 生徒：+15ポイント 保護者：+8ポイント

『学校への参加』についてはコロナ禍が明けた影響を強く反映していると思われます。

『学校図書館の活用』については今年度の学校の重点課題として、学校全体で取り組んだ成果であると考えられます。

今後はさらに評価結果を分析して改善すべき点を確認し、次年度に生かしてまいります。

本校の教育活動に深いご理解と多大なご協力をくださったすべての学校関係者の皆様にあらためて感謝申し上げます。

2年生 百人一首大会

3月6日(水)の3,4校時、2年生は国語の授業の一環として「百人一首大会」を行いました。各クラスの国語の授業で数時間かけ、百人一首を学び、かるたとしての競技も経験しました。アリーナに学年全員が集合してその成果を表しました。

百人一首に向かう姿勢は、どの生徒も真剣で読み手の赤平先生(国語講師)の声に耳を澄ませ、勢いよく取り札に向かっていきました。

競技は、個人戦と3人一組のチーム戦の2回戦が行われました。その2回の合計からクラスの得点も算出され、栄えある優勝は4組の手にわたりました。

楽しく競技しながら、日本の文化を学び、学習を深めることができました。

一堂に会しての百人一首大会



白熱した競技

地域清掃

3月9日(土)の土曜授業日の3,4校時に地域清掃を行いました。地域清掃は、普段お世話になっている南千住の地域に感謝し、美化活動を通して自分たちも地域に貢献しようというものです。南千住二中では毎年2回取り組んでいましたが、長いコロナ禍の影響で4年ぶりの実施となりました。この日、地域に出て活動したのは1,2年生で、3年生は校内で美化活動を行いました。

1,2年生は学校周辺を分担し、10時過ぎに学校を出発しました。普段から地域の方々がきれいに保ってくださっていますが、植え込みの中や狭い路地など、目につきにくいところには隠れたゴミがありました。どの生徒も熱心に美化活動に努めました。通りを通る地域の方から「ご苦労さま」と声をかけていただく場面もあり、とてもやりがいを感じました。

ゴミを持って学校に戻り、JRC委員会を中心に集めてみると大きなゴミ袋いくつにもなりましたが、その分、街がきれいになったはずです。お疲れ様でした。



植え込みの中も



細い路地も



ゴミの分別も大変

3年生 卒業期を迎えています

3年生は3月5日(火)午後から特別時間割になり、卒業期の取り組みが始まりました。3月5日には、さっそく卒業式の練習が始まりました。卒業式の意義や心構えなどをしっかり理解したうえで練習に向かっています。証書授与等の練習はもちろんですが、特にコロナ禍の関係で歌うことが少なかった校歌や式歌の練習にも力を注いでいます。

3月6日(水)の4校時は「**がん教育 いのちの授業**」が行われました。日本人の2人に1人が罹患するといわれているがんに対して正しい知識をもち、前向きに生きることを学びました。講師としてお見えいただいた岸田徹さんはがん保険のCMでも見かけた方で、現在もがんと闘っていますが、その前向きな姿勢に心を打たれました。

3月7日(火)は、体育の授業の一環として「**ダンス発表会**」を行いました。ダンスは体育の必修科目となり、3年生の三学期に学習しています。その学習の成果を皆の前で発表しました。あくまでも体育の授業の一環でしたが、実行委員が一から計画し、保護者の方にもご案内し、参観していただくこともできました。

3月9日(土)の土曜授業日には、南千住二中の同窓会役員の方にご来校いただき、同窓会について説明を受け、同窓会幹事も選出しました。

さらに3月12日(火)には横浜みなとみらい地区の散策を中心とした校外学習も実施されました。校外学習では、よこはまコスモワールドにも立ち寄り、雨が降る中でしたが、楽しい時間を過ごすことができました。

そして3月19日(火)に3年生はいよいよ卒業式を迎えます。



いのちの授業



ダンス発表会



同窓会説明会



横浜校外学習

2年生 オリ・パラ レガシー教室

3月8日(木)の3,4校時、2年生はオリンピック・パラリンピック・レガシー教室を行いました。3年前に行われたオリンピック・パラリンピックで得たさまざまな成果が色あせないよう、スポーツ・パラスポーツの理解を深めようというものです。この日は、東京パラリンピックで活躍した車いすラグビーの選手の方にご来校いただきました。

諸権利の関係でお名前や写真はご紹介できませんが、様々なお話をお聞きしたり、実際に競技を体験することができました。お見えいただいた選手の皆様、ありがとうございました。



体験の準備をする



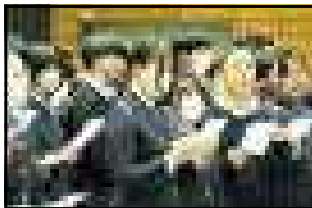
お話も真剣に聞き入る

三年生を送る会

3月13日(水)5校時、1・2年生生徒会が企画・運営する「三年生を送る会」が開かれました。在校生から卒業生への感謝の気持ちを表し、お別れをする会です。特に1年生は卒業式には直接参列せず、教室でのリモート参加になるため、この会はとても重要な意味をもつものです。三年生を送る会は生徒会行事ですので、企画・進行は全て生徒会本部が務めました。

はじめに1・2年生を代表して生徒会長から3年生への感謝の言葉が送られ、会がスタートしました。続いて中央委員会が中心となり、3年間の振り返る寸劇が披露されました。寸劇の中では、クイズ形式で当時を思い出しながら、運動会や霜月祭(文化祭)の一場面を笑いを交えながら紹介しました。運動会の応援の様子では先生方も登場、霜月祭の場面では劇の主演を演じた3年生も飛び入りで参加し、大変盛り上がりました。また、一人一人の感謝の言葉を記したメッセージボードも贈られました。メッセージボードは卒業式まで2階ホールに展示されます。

3年生からは、前生徒会長からお礼の言葉が述べられ、さらに、この日のために前生徒会本部役員



3年生お礼の曲「心から」

が作詞・作曲した曲、「心から」が3年生全員により披露されました。

1・2年生が自分たちの手で作り上げた、たいへん心がこもった会になりました。卒業式も全校で心を1つにして素晴らしいものになると期待されます。



3年生も先生方も飛び入り参加(寸劇)



色鮮やかなメッセージボード

卒業期表彰生徒(3年生)

卒業式予行練習で表彰されました

《 体育優良生徒 》	さん	さん		
《 産業教育奨励賞 》	さん	さん		
《 青少年赤十字メンバー表彰 》				
功労表彰	さん	さん		
善行表彰	さん	さん	さん	
《 荒川区教育奨励賞 》				
努力の部	さん	さん	さん	さん
皆勤の部	さん	さん	さん	さん
	さん	さん	さん	さん
	さん	さん	さん	さん
	さん	さん	さん	さん
	さん	さん	さん	さん
	さん	さん	さん	さん

